

LAKPAKPO

ペナン共和国通信

2024年4月号⑨

文責：田口奈央



入学・進級おめでとうございます



Bonjour! 新しい1年が始まりましたね。新しいクラスの友達や担任の先生と過ごせる毎日を楽しんでください!そして、今の「がんばるぞ!」という気持ちを大切にしてくださいね。今年度も皆さんのがんばりを遠いペナンから応援しています!

さて、ペナンも日本の皆さんと同じように2週間程度の春休みがありました。しかし、ペナンは4月ではなく9月から新しい学年がスタートします。日本とペナンの「同じところ」「違うところ」を比べるのも面白いですね。

ペナン人は天才!!!

私はペナン人のことを「天才」だと思っています。なぜなら、ペナン人はたくさんの言葉が話せるからです!日本だと英語を話せる人はいても、3つ以上の言葉を話せる人は少ないですね。しかし、ペナンでは3つどころか5つの言葉を話せる人がたくさんいます。すごい人と8つの言葉を話せる人もいます!

なぜペナン人がたくさんの言葉を話せるか考えてみました。日本には大昔から紙がありました。ペナンには紙がありませんでした。よって、大昔のペナン人は紙に書いて何かを伝えることができなかったため、私たち日本人より「聞く力」が発達したのだと思います。



お気に入りの写真紹介!



私が学校に到着すると、たくさんの子供たちが「先生〜!」「おはようございます!」と大きな声で声をかけてくれます。ハグやハイタッチをしてくれる子も!

笑顔いっぱいの素敵なあいさつに「今日も一日がんばろう!」という気持ちになります。

私が宿題の丸つけをしているところです。自分から進んでお手伝いしてくれるのは、ペナンの子どもたちも日本の子どもたちも同じ。いつもとっても助かっています!何気ない日常をこれかも大切に過ごしていきます。



学校ではもちろんのこと、最近ではクラスの子の家でも算数を教えています。「たくさん問題出して!」「宿題欲しいな!」とやる気いっぱいの子供たちです!

時々、折り紙で一緒に遊ぶこともあります。